

りべん! 猿沢

3

2013.3.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る

もくじ

- ◎各地の火祭り行事ウォッチング 1P
- ◎昔ながらの料理講習会 飯寿司編 2P
- ◎しめ縄づくりの取り組み 3P
- ◎下三ヶ村PTA親子健康料理教室 3P
- ◎にぎやかに団子の木づくり 3P
- ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
- ◎村上市文化祭に
絵原の皆さんが
出演 4P
- ◎春のお楽しみ
行事 4P
- ◎あとがき 4P



おらだりやねらだりの宝もの
各集落のお宝に
スポットを
当てるコーナー

獅子舞

【鶴渡路】

鶴渡路では、毎年二月の第三日曜日に、「獅子舞」を行っています。この行事は、集落の二年間の安全と、住民の無病息災を祈願して行われています。また、十五歳になる中学三年生の男子が、消防団の仲間入りをする「儀式」でもあります。

消防団員と中学三年の男子は、朝八時に伊須流岐神社に集合し、神主から集落の安全祈願と、獅子舞行事の無事を祈願したお祓いを受けた後、南から北に向かつて全戸を回ります。鶴渡路の獅子舞は、獅子頭一人と体部一人、太鼓役に二人、声掛け役に二人の計四役があり、交代しながら演じます。太鼓を叩きながら移動し、声掛け役が玄関の戸を開けると同時に「あくまばらーい!」の掛け声をあげます。次に獅子が歯を「ガチガチ」と鳴らしながら入り、出てきた住民の頭を咬みます。咬まれた住民は、獅子の口にご祝儀を差し入れ、一年間の無病息災を祈願するのです。



この伝統的な「獅子舞」が集落の人々に愛され、これからも若者達の交流の機会として末永く続いていくよう、次世代に引き継いでいきたいと思えます。
(志田俊輔)

村上市文化祭に絵原のみなさんが出演
今、生きていくことに感謝



演奏の様子

太田厚生(絵原)

2月10日、村上ふれあいセンターで開催された「ふれあい芸能の祭典」に、太田海斗さん、太田昂希さん、佐藤唯菜さん(いずれも小学5年生)と私の4人で出演しました。

当日は、約300人の観客を前に、「めだかの学校」「サザエさん」「ソーラン祝い節」「大空」を演奏しました。猿沢地域まちづくり協議会の役員の方にもステージに上っていただき、「あいさつ+1(プラスワン)運動」と「交通安全」ののぼり旗を持って応援していただき、大変心強く感じました。

絵原集落では、伝統文化の継承として3年前に「盆踊り」が復活しました。「夢は何ですか」「どんな人間になりたいですか」と問い掛けています。その中心となる小学生には、「一人ひとりが大事な存在であること」を自覚してもらい、何事も諦めないで努力するよう指導しています。自ら挨拶ができるようになりました。脱いだ靴を揃えるようになりました。

一度限りの人生、今、生きていくことに感謝して、「明るく、仲良く、元気よく」を motto に、「さあ、今日もがんばるか!」

各地の火祭りウォッチング!

「どんど焼き」「鳥追い」「賽の神」等、色々な呼ばれ方をされている火祭りの行事は、小正月の時期を中心に各集落で行われています。

今回はこの行事について各集落からアンケートをとってみました。内容を見ると点火者や時間帯が集落によって様々なのがわかります。また、人材の確保や参加者が少ないというのが共通の課題としてあがっています。



- ◎川端集落
 - さいの神(ホイホイ)
 - 川端公民館
 - 羽黒神社前
 - 1月第2日曜日(成人の日の前日)
 - 午後3時6分
 - 年男・年女
 - 酒・スルメ、つまみ、お菓子
 - 集落に子ども(小学生)がいない。
- ◎猿沢集落
 - 鳥追い(トリやほいほい)
 - 猿沢公民館
 - 猿沢コミュニティセンター前
 - 1月第2日曜日(成人の日の前日)
 - 午後3時30分
 - 12歳になる年男・年女
 - 御神酒、豚汁、お汁粉、甘酒、お菓子
 - 子ども、参加住民を増やし、祭壇の作り方を継承して伝えていきたい。
- ◎下中島集落
 - どんど焼き
 - 下中島公民館
 - 畑
 - 1月第2月曜日(成人の日)
 - 午後1時30分
 - 6区長、祝年の人員
 - 日本酒、甘酒
 - 集落に若者が少なく、年配者にも広く声をかけて参加してもらおう。
- ◎鶴渡路集落
 - さいの神(夜鳥追い)
 - 鶴渡路公民館
 - 子供会
 - 空地
 - 1月第2月曜日(成人の日)
 - 午後1時30分
 - 6区長
 - 祝年の人員
 - 1時30分
 - 6区長
 - 祝年の人員
 - 御神酒、豚汁、お汁粉、甘酒、お菓子
 - 子ども、参加住民を増やし、祭壇の作り方を継承して伝えていきたい。

- アンケートの質問内容
- 行事名
 - 主催
 - 会場
 - 開催日
 - 点火時間
 - 点火者
 - ふるまい
 - 問題点や課題

- ◎絵原集落
 - どんど焼き
 - 絵原集落小学校PTA
 - 旧ゲートボール場
 - 1月第2月曜日(成人の日)
 - 午後3時
 - 小学生(大人がサポート)
 - 御神酒、ココア、お菓子
 - 小学生のいる家は参加しているが、若い方々の参加がない。
- ◎宮ノ下集落
 - どんど焼き
 - 宮ノ下区(有志)
 - 集落内の空地
 - 小正月明けの休日
 - お昼12時
 - 6区長
 - 御神酒
 - 現在の有志の参加者から、今後は集落内の事業として明確化しないと続けられない。
- ◎上野集落
 - どんど焼き
 - 上野区
 - 上野グラウンド
 - 1月最終日曜日
 - 午後3時
 - 6区長
 - 酒、つまみ、ジュース
 - お菓子
 - 年々作り手や参加者が減少している。
- ◎板屋越集落
 - ホイホイ
 - 板屋越公民館
 - 田んぼの農道
 - 1月第3日曜日
 - 午後2時
 - 6区長、農家組合長、老人会長、小学生の代表
 - 御神酒、スルメ、もち
 - 3区長、男女、子ども、みんなで参加している。
- ◎寺尾集落
 - よどりや祭
 - 寺尾公民館
 - 川原
 - 1月下旬の日曜日
 - 午後3時30分
 - 6区長、年女、集落役員
 - 御神酒、お茶、コーヒール、みかん、お菓子
 - 設置する人材の確保

みなさまからの「声」を募集しております。

「猿沢地域まちづくり協議会」では皆さんの意見をまちづくりに反映させていければと考えています。そこで、やってもらいたいイベント等がありましたらぜひ下記までご連絡下さい。よろしくお願い致します。



あとがき

猿沢地域まちづくり協議会の発足から、丸1年が過ぎようとしています。そんな中、各部会では様々なイベント、催し物やってきました。まだまだ手探り、でも地域活性化に向けて、一歩一歩進んでいると思います。これも地域の皆様の参加があればこそです。2年目の猿沢地域のまちづくり、皆様の元気、アイデアを活かして活気ある猿沢地域に!(太田勝弘)

発行元・お問い合わせ

■発行 **猿沢地域まちづくり協議会**

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6880 fax.0254-72-6403
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■HP でも活動の様子を公開しております
<http://www.city.murakami.lg.jp/machizukuri/sarusawa/kyogikai.jsp>

春のお楽しみ行事

3月	22日	小 猿沢小学校 卒業式
	24日	集 将棋大会(上野)
4月	上旬	集 水辺の動植物の飼育栽培(ビオトープづくり)(下中島)
	8日	小 猿沢小学校 入学式
	13日	集 虚空蔵様 春の祭礼(猿沢)
	20日	集 まちづくり協議会 総会
	21日	集 観桜会(上野)
		集 観桜会(川端)
		集 観桜会(猿沢)
	29日	集 山菜ハイキング(板屋越)
	下旬	集 花植え(宮ノ下)
5月	3~5日	のいづれか 集 花植え(板屋越)
	GW	みどりの里 春まつり
	3日	みどりの里 茶会
	8日	集 神楽(板屋越)
	10日	小 猿沢小学校 下校時クレーン作戦
	11日	みどりの里 山菜グレルメの集い
	18日	集 新明宮祭礼(鶴渡路)
6月	1日	小 猿沢小学校 運動会

集落行事 小 学校行事 集 まちづくり協議会主催のイベント

しめ縄づくりの取り組み

猿沢地域では神社へ奉納するしめ縄を住民自ら作っているところがあります。ここでは、猿沢集落と宮ノ下集落をご紹介します。



◎宮ノ下の取り組み

宮ノ下では、毎年2月初旬に「しめ縄づくり」を行っています。今年で3回目であり、区長、役員のほか、趣旨に賛同した50代を中心とする有志によって作業をしています。

当集落には、雲上佐市郎公を祭神とする「一宮河内神社」があり、春神楽に併せ、参道入り口の鳥居に「しめ縄」を飾ります。数十年ぶりの光景に、集落のみなさんにも喜んでいただいているところです。

まだ始まったばかりの取り組みですが、集落の伝統行事として、若い世代に引き継いでいきたいと思えます。
(石田昭也)



◎猿沢の取り組み

猿沢には、上、下それぞれに「山の神様」を祀っており、12月12日には、天照寺から頂いた御幣を飾り、山海の珍味などをお供えしてお参りします。この「山の神様」の鳥居に飾るしめ縄づくりを「しめあげ」といい、毎年、青年会が主体となって作っています。

しめ縄は、神域と現世を隔てる結界とされ、来れば神が宿る場所で、厄や禍いを祓ってくれる所と言われています。
(高橋博愛)



にぎやかに団子の木づくり

寺尾集落

1月13日、小正月の伝統行事であった「団子の木飾り」をふれあいセンターで開催しました。寺尾では毎年子供会と老人会を中心に行っていて、今年で5回目となりました。

当日は子供達10名・大人16名が参加。おばあちゃん達が「紅白の団子」や稲穂に似せた「ぬいご」を、子ども達はお母さんと折り紙で飾りを作り、集会所の風除室に準備した「みずき」の枝に取り付けました。

また、二人のおじいちゃんが、「団子の木」にちなんだ歌を詠み、それを記した短冊を持ってきてくれ、大変にぎやかな「団子の木」が出来上がりました。
(板垣淳一)



下三ヶ村PTA親子健康料理教室 野菜をたくさん食べましょう!

寺尾集落・宮ノ下集落・下中島集落



2月24日、宮ノ下集落センターで「親子健康料理教室」を実施しました。保健師さんから「朝ごはん」の大切さを教えていただいた後、食生活改善推進委員の手ほどき受け、「野菜をたくさん食べよう」というテーマに沿って「オカラ餃子」や見た目もかわいい「ベジタブルパフェ」「ココロ野菜のスープ」をみんなで作り、どれも美味しくいただきました。



食事後は、「食育かるた」で真剣勝負。健康劇クレヨンしんちゃん「野原家の朝ごはん」を披露していただき、美味しく楽しい一日を過ごしました。
(玉木善行)

“昔ながら”の料理講習会

～飯寿司づくり編～

昨年12月9日、産業開発部会の第一回の事業として、事前に実施したアンケート調査を参考にさせていただき、「飯寿司づくり」をメインとした「昔ながらの」料理講習会を行いました。会場の朝日みどりの里体験交流センターは、参加者30名、スタッフ15名、総勢45名の熱気であふれていました。



現代は、夫婦共働きが多くなるなど、昔のように時間をかけて料理をつくる機会が少なくなっています。また、核家族が進む中、子どもたちは地域に伝わる郷土料理を知らずに育っているのではないのでしょうか。郷土料理の味を、年中行事の祭ごとや家族団らんの味として親しんだ世代の一人として、後世に伝えていく使命感に似たものを感じています。

講師は朝日まほろば夢農園の女性部の皆さんにお願ひし、試食の準備から材料の仕込みまで全面的にご支援いただきました。餅つき体験も行われ、男性参加者の「昔取った杵柄」による指導のおかげで、楽しくにぎやかにつきあげることが出来ました。

窓の外では雪が降りしきり、とても寒い一日でしたが、参加者には飯寿司、栃餅がふるまわれ、鮭の粕汁で体を温め、松原産の桑の葉茶も大変美味しく、一足早い正月気分を味わっていただけたと思います。ご参加くださった皆様、ご協力いただいた皆様には、心よりお礼申し上げます。

昔ながらの味に思う
産業開発部長
太田興平(松原)



講師から一言

高橋美晴さん
(猿沢)

「初めてだけど、うまくできたよ」、「子供に送ったよ」、「レシピちょうだい」。講習会を終えてから約ひと月、どのくらいの人達とこのような言葉を交わしたでしょうか。

私たちが「朝日まほろば夢農園」の仲間6名は、今回の飯寿司づくりの講師を務め、無事に成し遂げることができ、達成感であふれています。準備から当日に至るまで、大変だったという思いは全くありませんでした。たくさんの方に参加いただいたこと、喜んでくださったことが一番うれしく、本当に感謝しております。参加してくださった皆さんは、これからは講師になって家族に、お友達に伝えていただきたいと思っています。

あなたも、わたしもお互いに手をとって、あつて、この猿沢地域を元氣ある楽しい地域にしていきましょう。「住民として、まちづくり協議会の一員として、切に願っております。」

参加者の感想

飯寿司づくりは難しいと思っていましたが、講習会に参加したことによって、簡単に美味しく作れることがわかりました。
佐藤由美子さん(板屋越)

教えていただいた飯寿司づくりを参考に、自分なりに作ってみました。いつもの年より美味しく作れたので、参加して本当に良かったと思います。
川村初美さん(川端)